



## 宮崎県警察本部少年課だより～いのち・じんけん・かのうせい～

保護者のみなさん・学校の先生方へ  
もうすぐ冬休みがやってきます。子供たちが安全・安心な冬休みをすごせるよう、子供たちを守る立場として注意すべき点をまとめました。このリーフレットに書かれていることについて、ぜひ、お子さん(児童生徒)と話し合ってみてください。

### ◎ 冬休みに注意することⅠ ～夜間や早朝に注意～

冬休みになると、クリスマスや初詣、初日の出など、楽しい行事が目白押しになる一方で、そのような行事がきっかけになり、トラブルが多く発生する時期でもあります。

～夜間や早朝に子供だけで行動すると以下のようなリスク(危険性)が…～

#### 【不良行為】

飲酒・喫煙・深夜はいかい 等

#### 【犯罪被害】

“これくらい大丈夫”  
“みんなやってるから大丈夫”が  
大きなトラブルにつながって  
いきます!

#### 【非行】

#### 【初発型非行】

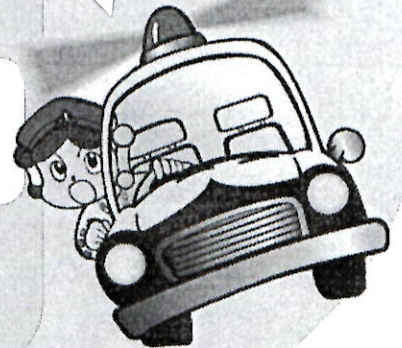
万引き・自転車盗 等

#### その他の 【犯罪・触法行為】

#### 【薬物乱用】

大麻や危険ドラッグの使用 等

等々…



### ◎ 冬休みに注意することⅡ ～交通事故に注意～

年末年始になると交通量も増え、交通事故のリスクが高まります。

～全員がルールを守り、安全な交通行動をとることで、交通安全が実現します～

#### 【新しい自転車安全利用五則を守りましょう!!】

- ① 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用

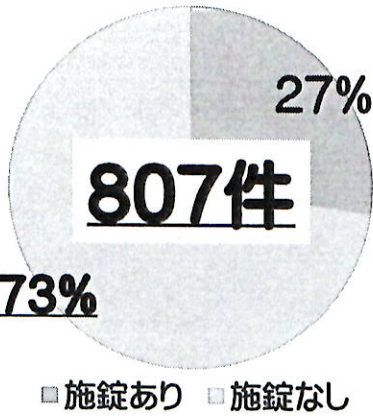
#### 【その他にも…】

- “ながらスマホ”は絶対ダメ!!
- 横断前に手を挙げて意思表示
- 青信号でも車の停止を確認  
して横断
- 横断中でも左右確認

## ◎ 冬休みに注意することⅢ ～大切な自転車を守ろう～

冬休みになると、自転車で色々なところへ出かける機会も多くなると思います。まずは、自分にできる防犯対策を徹底して、少しでも自転車盗難の被害にあう確率を減らしましょう。

自転車盗難認知件数と  
被害時の施錠の有無



～「自転車盗難のない社会」の実現のために～

- 昨年と比較して、自転車盗難の認知件数が大幅に増えています。
- そのうち、7割以上が無施錠の状態被害にあっています。



～まずは、自分でできる自転車盗難対策の徹底を～

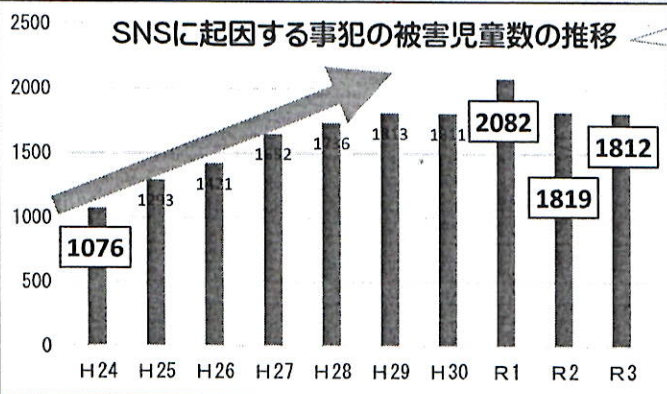
- 自宅や学校でも、自転車に必ず施錠しましょう。
- 駅や商業施設では、特に注意してください。
- “二重ロック”なら、なお安全です。
- 駐輪している自転車に荷物を放置しないようにしましょう。

※ 数値は、宮崎県のデータ(令和4年10月末)

## ◎ 冬休みに注意することⅣ ～インターネット・SNSに注意～

冬休みになると、子供たちのスマートフォン等を使う時間が増えます。インターネットやSNSは、便利で楽しいものですが、同時に様々なリスク(危険性)があります。

～「インターネット・SNS利用に起因する犯罪」の被害・加害を防ぐために～



- SNSによるやりとりをきっかけとして性被害にあった児童数は、この10年で2倍近くに増えています。



- 調査の結果、被疑者は、有名なSNSアプリを利用して、児童と簡単に連絡をとっていることがわかりました。



- 以上のことから、「誰でも被害にあう可能性がある」ため、親子で次の点を確認してみましょう。

- フィルタリングの導入状況確認と導入検討
- トラブルが発生した際の対応の確認
- 家庭内ルールづくりや現状の確認、ルールの見直し

※ “児童”: 18歳未満の者を指す

※ 数値は、全国のデータ(令和3年まで)

冬休みに入るこの機会に以下の内容(家庭内ルールの例)も親子で一緒に確認してみましょう!!

- 利用時間や利用料金を決める。
- 氏名等の情報や写真など個人を特定される情報を書き込まない。
- 知らない人と電話やメールの交換をしたり、会ったりしない。
- 困ったことがあれば、必ずすぐに保護者に相談する。
- ダウンロードするアプリは保護者に事前に確認する。
- 保護者や他人のID・パスワードを勝手に使わない。
- 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない。
- 「家庭内ルール」を守れなかった時のルールを決める。



← ぜひお子さんと一緒にご覧ください!!

- 普段の生活や冬休みに注意してほしいこと
- 子供を守る大人(保護者・教職員)として、注意するポイント

等が「健全育成ハンドブック」として、さらによくわしくまとめられています。